

山口新聞

平成 25 年 2 月 1 日 (金)

NO. 41

東畑、原山集落の会員の皆さん



農地・水・環境
守ろう地域の
手で

清らかな水・美しい里を次世代へ!

徳佐水土里保全会 (山口市)

④1



地域挙げての農道の敷砂利作業

中国山地に囲まれた標高約300級の中山間地域で活動する「徳佐水土里保全会」は、県内でも最大の748軒の活動対象面積を有する。そのほとんどが、昭和40年代から始まった農地整備事業により、基盤の整備を完了している。

しかしながら、高齢化・過疎化が進み、担い手の減少が大きな課題である。平成19年度から農地・水環境保全向上対策に取り組み、水路の清掃・目地詰め、ゲートの補修、農道の敷砂利

補充などを進めてきた。さらに阿武川の水質保全のため、代かき時における水田からの濁水流出防止も実施し、環境に配慮した活動を展開している。

広大な農地を保全するためには、本対策のように農業者以外の人たちと連携した保全活動が不可欠。高齢化に伴う労力不足や積雪による活動休止など苦慮することも多くあるが、地域一丸となった保全活動で先祖代々営々と築いてきた農地を次世代に引き継いでいきたいと考えている。

(会長、上野喜生)

|| 金曜日掲載 ||

【メモ】会長 || 上野喜生 ▽ 会員 || 農業者 390人、非農家 321人、農事組合法人、自治会、土地改良区 ▽ 設立 || 2007年8月 ▽ 連絡先 || 山口市阿東徳佐中3378の1、阿東土地改良区内、☎ 833・956・0997 (大谷千代子)